

2年生 ずがこうさくの かだい

令和2年5月21日

新宿区立柏木小学校

担当：図画工作科 竹内とも子

だいざい名

「ふしぎな たね」

2年生のみなさんは、1年生の時、生活科で あさがお を育てましたね。
 小さな黒い ふね のような たね をまいたら ⇒ 芽が出て ⇒ ハート型を二つ
 合わせたような ふた葉が出て ⇒ 本葉が出て ⇒ つる がのびて
 ⇒ 葉っぱがふえて ⇒ ねじねじドリルみたいなつぼみ がついて ⇒
 やわらかなラップみたいな花が咲いて ⇒ また黒い ふね のような種がで
 きました。たね の中に、小さな葉っぱや花が入っているわけでもありません。
 あさがおの たね をまいても、ひまわりの花は咲きません。ふしぎですね。

★ 「こんな花が咲いたら楽しいな」、「こんな色の葉っぱもおもしろいな」
 「こんな実がなったらいいな」と想像して、自分がまいてみたい「ふしぎ
 なたね」を絵にあらわしましょう。かいた自分も、見た人も しあわせな
 気持ちになる たね にしましょう！

1. じゅんぴ

- ① 八つ切りの 画用紙 (学校でくばります)
- ② オイルパステル (クレパス)
- ③ 新聞紙など (まわりをよごさないためにしくもの)

2. かいてみよう

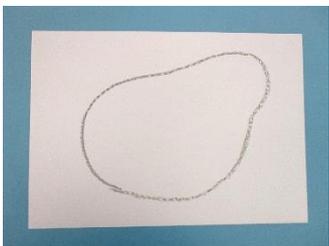
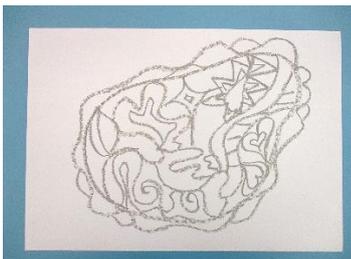
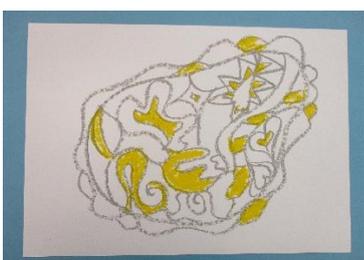
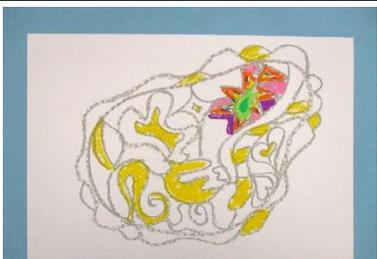
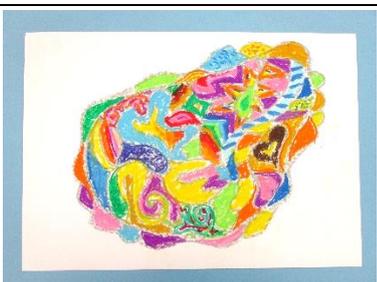
うらに
 しゃしん入りで
 せつめいがあり
 ます。

学校ホームペー
 ジには、カラー
 でのせています
 ので、さんこう
 にしてくださ
 い。

- ① はい色のクレパスで、「たね」の形、もようを線でかきます。
- ② はい色の線でくぎられた内がわを、好きな色でぬったり、さら
 にもようをかきましょう。
 ※【ポイント！】となりあう おへや は ちがう色になるよう
 にぬりましょう。色ははい色の線でくぎられた内がわをさら
 に分けて色をぬったり、もようをかいたり、色を重ねてもい
 いです。
 ※はい色と黒のクレパスは、使いません。白は色を重ねる時に
 は使いますが (水色に白を重ねてうすい水色など)、そのま
 ま白としては使いません。

「かいてみよう！」

「こんな花が咲いたら楽しいなあ」、「こんな色の葉っぱもおもしろいなあ」「こんな実がな
つたらいいなあ」と想像して、自分がまいてみたい「ふしぎなたね」を絵にあらわしましょ
う。かいた自分も、見た人も しゃあせな気持ちになる たね にしましょう！

	<p>① はい色のクレパスで、大まかな形をかきます。 線は、はっきり、こく かきましよう。 ちょっとトゲトゲしていても、しっぽ や はね みたいなものがついていてもおもしろいですね。 たのしい たね を、そうぞうしてみましよう。</p>
	<p>② はい色の線で、色をぬり分けるので、線と線が つながったり、ぶつかったり、こうさするようにか きます。</p>
	<p>③ さらにこまかく線でもようをかきます。 あさがおのたねの中に葉っぱや花が入っていな いように、このふしぎなたねにも、これから出て くるものがそのまま入ってはいません。</p>
	<p>④ はい色の線にくぎられた内がわを、好きな色で ぬったり、もようをかいたりしましよう。 【ポイント！】 ※となりあう おへや は ちがう色になるようにぬりまし よう。 ※できるだけたくさん色をつかい、「いいかんじ」と思う 色の組み合わせにしましよう。</p>
	<p>※今回は、はい色と黒のクレパスは、使いません。白のク レパスは色を重ねる時には使いますが、そのまま白とし ては使いません。</p>
	<p>⑤ 色は、はい色の線にくぎられた内がわをさらに分 けて色をぬったり、もようをかいたり、色を重ね てもいいです。 ★うらに、2年O組なまえ をえんぴつで書いて、ていしゅつ します。</p>

